

# 中小企業（事業主）との コラボヘルス 「一社一健康宣言」事業

平成26年5月14日



 全国健康保険協会 大支部  
協会けんぽ

## 事業主とのコラボヘルスに至る背景

### 厳しい医療費の状況

大支部の医療費は  
全国**トップクラス**(特に入院医療費)

### 1人当たり医療費の全国順位

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
入院+入院外	5位	3位	3位	5位	6位
入院	3位	2位	3位	3位	3位

※1人当たり医療費は、医療費総額を加入者数で割り戻した場合の医療費

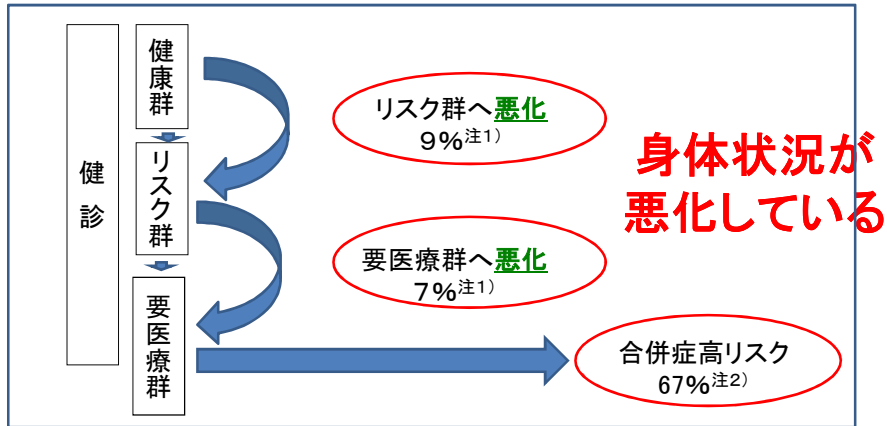


対策が急務。

### 健康状態別の対応が必要

年々生活習慣病の患者数が増えている現状。

悪化してからの対応だけでは、改善は難しい。



注1) 他研究班結果に基づく  
注2) 他研究班結果に基づく

### 抱える膨大な被保険者、事業所

#### ○大支部 計数 (平成24年3月末)

大支部		
事業所数	17,200	ヶ所
被保険者数	227,903	人
支部職員数 <sub>保健事業担当者</sub>	20	人

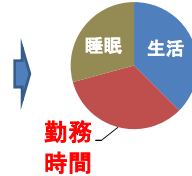
膨大な被保険者に対する対応に苦慮

健康リスク改善には、労働環境の影響が大きい

①仕事を中心の生活

勤務時間が1日に締める割合

社員は、一日の3分の1を  
会社で過ごす。



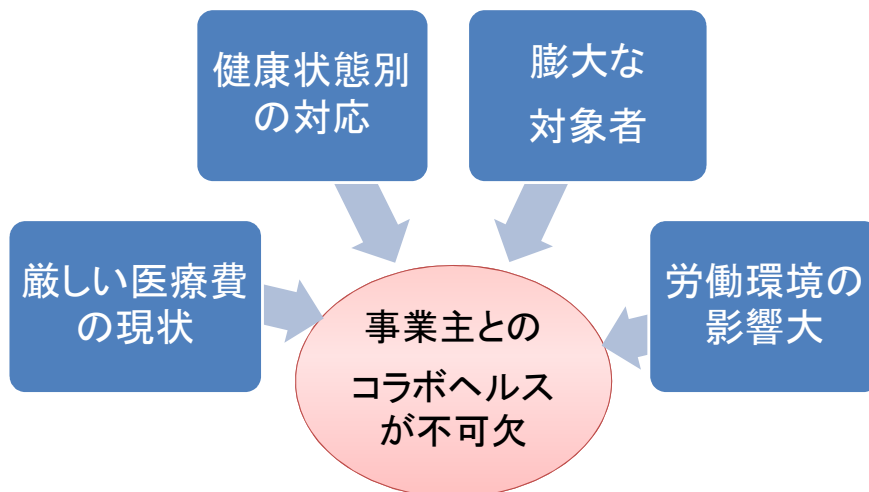
②改善行動の可否は、労働環境で左右される

仕事が忙しくて、健診受診や通院(治療)できない。

勤務シフト等の関係で、欠食や夜遅い時間の食事となる。

健康より仕事が優先。

毎日残業で、運動する時間がない。



事業主とともに従業員(被保険者)の健康増進に取り組む

① 健診結果を認識していない

健診結果を認識していない 70%

第5次循環器疾患基礎調査  
(平成12年)に基づく

常には健康行動はしない 90%※1  
保健指導に参加しない 80%※2  
医療機関に受診しない 67%※3

※1、2厚生労働科学研究班研究結果に基づく

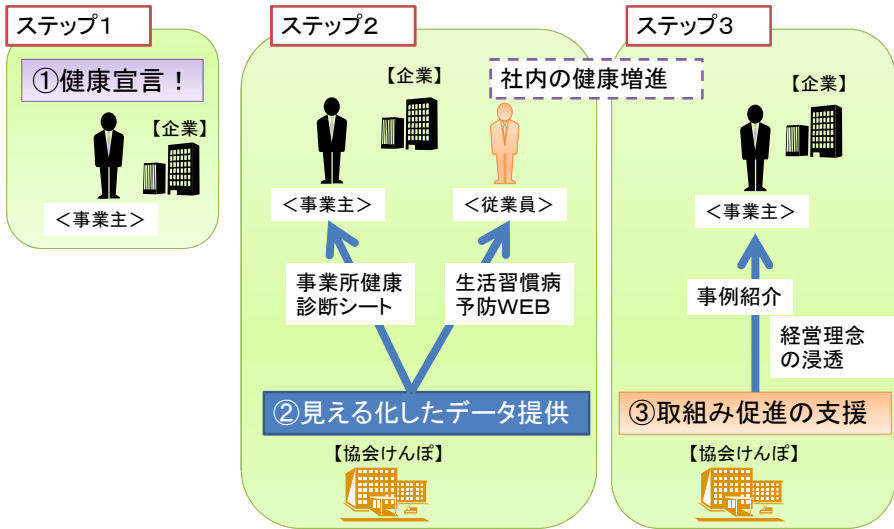
※3糖尿病実態調査(平成14年)に基づく

② コストや労力時間をかけられない

3/4以上が従業員9人以下。

③ 健康が個人の問題になっている

一社一健康宣言事業



事業主による宣言が必須！！

積極的な職場環境整備の促進

事業主宣言

従業員・事業主の  
健康意識付け

健康重視の職場環境づくり

宣言書

私たちは、「社員一人一人が、  
心身ともに元気で働ける会社」  
= 健康企業を目指します。



けんぽ太郎

## 健康推進企業 一社一健康宣言

社員の  
皆さんと  
取り組む

### ◆健康診断の実施

法令に準じ、社員に対して定期健康診断を実施します。

▶ 毎年、定期健診を受けましょう

健康への第一歩は健診を受けることから始まります。毎年の健診の受診を促していきます。

### ◆検査・治療を推奨

健診の結果等で、再検査や治療の必要性があった場合、医療機関への受診を推奨します。

▶ 適切な措置をとりましょう

身体の状態を軽視せず、医療機関への受診等、早期対応を実施していきます。

### ◆生活習慣改善応援

駅健走、駅空中、駅席間などにかからないように、協会けんぽと連携事業を行っていきます。

▶ 生活習慣を改善しましょう

運動や食事の見直し、そして禁煙等、いつでも健康で働くよう自主的に、生活習慣の見直し取り組みを実施します。



Support by 全国健康保険協会大分支部

②見える化したデータの提供

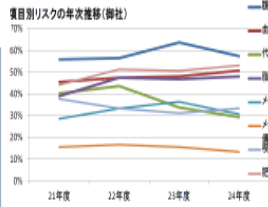
事業主へ

自社の健康データの提供

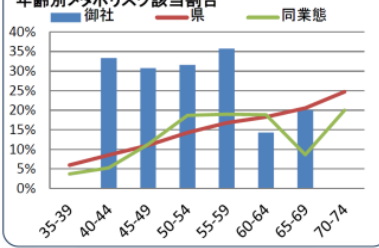
項目別リスク



年度推移



年齢別メタボ保有



事業主

わかると変わる

社員の健康状況を把握していない…  
漠然とした健康増進…



自社の健康リスクを把握

リスクに応じた環境改善

②見える化したデータの提供

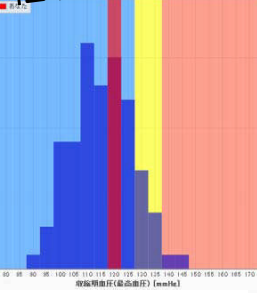
従業員へ

社員の健康データ提供

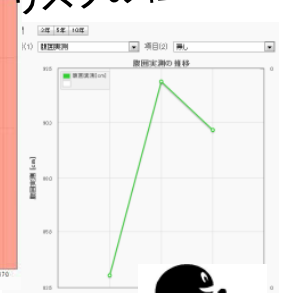
リスクの可視化



他者との比較



リスクの経年変化



従業員

わかると変わる

健康意識が低い…  
健康行動をとらない…



健康意識の改善

健康行動の変容



②見える化したデータの提供

事業主の感想

自社データ見える化

リスク別の課題把握

経年変化も確認可能

他社との比較可能

従業員の感想

客観的に把握可能

改善提案が良い

楽しみながら活用

データによるフォロー可能

12

③ 取組み促進の支援

事例の集約

従来からの声  
・他社の取組みを知りたい  
・大企業の事例は参考にならない



取組み方法がわからない。  
(事例が少ない)

中小企業に活かせる事例は、中小企業に！

事例集約

114社/272社より事例提出。

中小企業が活かせる事例が多数

13

③ 取組み促進の支援

事例の共有



TTPが重要！

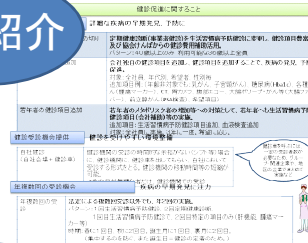
事例交換会

80社が参加

企業発表



事例紹介



交換交流



事例交換会の趣旨は

他社のいい  
ところを..

T

てってい

T

てきに

P

ぱくる！



③ 取組み促進の支援

従業員の健康に配慮した経営理念の浸透



社会環境の醸成

経営者セミナー

時代は今「健康経営」  
(参加者数：192名)



アンケート結果抜粋

- ・従業員の健康を第一に考えない企業の成長は、あり得ない
- ・中小企業は経営者いかん

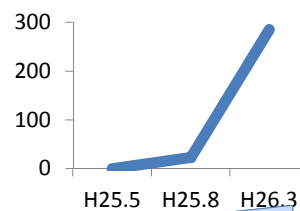
16

事業の現状総括

数値的な変化は、今後の検証予定だが・・・

宣言社数 0→283社  
(被保険者 23,688名参加)

エントリー企業だけに留まらない



大きなムーブメントの形成

メディア

自治体

関係団体

国

学術機関

17

無関心層の取り込みには、  
インセンティブ付与が必要。

企業への  
インセンティブ付与

行政の認定

宣言企業を行政が認定

健康に配慮した経営理  
念の周知

表彰制度

アワード実施による理念の浸透

個人への  
インセンティブ付与

健康活動の評価

健診、取組み、  
イベント参加等 健康ポイントの創設



積極的な健康活動！

社員の健康、企業の力！

社員の健康増進 → 会社の健康環境が重要

会社の健康環境 → 事業主の協力不可欠



協会けんぽ大分支部は、  
企業への健康増進の支援を通じ

直接的

間接的

加入者の健康増進を促進！